

がつ か て い きょう いく げっかん もく ひょう
12月の家庭教育月間目標

そとでげんきにあそぼう！

さむ ふゆ い なに おも う さむ あさ は いき ま しろ しもばしら
寒くなっていますね。冬と言えば、何を思い浮かべますか。寒い朝、吐く息が真っ白になりますね。霜柱
つち うえ ある おと な ひ こ ひ みず こおり
ができた土の上を歩くと、ザク、ザクと音が鳴ります。とても冷え込んだ日は、バケツにたまつた水に氷が
は ゆき ひ しろ こうてい み
張ります。雪のちらつく日は、どんどん白くなる校庭を見ているだけで、わくわくします。
いえ なか なが じかんす あ まえ たいよう かぜ つめ つち
家のなかで長い時間過ごしていると、これまで当たり前のようにあった太陽のぬくもりや、風の冷たさ、土
にお とり こえ わす そと で げんき
の匂いや鳥の声を忘れてしまいそうです。外に出て元気をもらいましょう。
きょう なに あそ ぜんりょく む りょうで ひら あ む
今日は何をして遊びますか？「全力あっち向いてホイ」をしませんか。両手の平を合わせて、「あっち向
いてホイ！」腕を大きく振って、上、下、右、左を示します。動いて、笑って、元気になって、気分もすっ
にほん きょうかい たの うんどうあそ しゅう うえぶ あそ しょうかい
きりします。日本スポーツ協会『楽しい運動遊び集』Webページにいろいろな遊びが紹介
げんき からだ うご あそ た ねむ きそくだ
されています。元気に体を動かして遊ぶと、よく食べて、よく眠ることができますので、規則正しい生活リズムが身に付きます。体が丈夫になり、気持ちも明るく前向きになります。



ふゆ えほん
～冬におすすめの絵本～

『ゆきのひ』 作／エズラ＝ジャック＝キーツ 訳／木島始 (出版社：偕成社)

ゆき つ あさ そと と だ あしあと ぼう き つ ゆき お
雪が積もった朝、ピーターは外へ飛び出しました。足跡をつけたり、棒で木に積もった雪を落として
ゆき ひ ぜんしん たの いえ かえ まえ ゆき つく つく
みたり、雪の日を全身で楽しんで、家に帰る前に雪だんごを作ります。作ったらどうしたくなるかな？
やわ ゆき は え ゆき ひ たの えほん
柔らかいパステルカラーの雪の貼り絵がとてもきれいで、雪の日が楽しみになる絵本です。

『バムとケロのさむいあさ』 作／島田ゆか (出版社：文溪堂)

きょう さむ ひ ひ うら いけ こお あそ い
今日はとても寒い日。こんな日には裏の池もきっと凍っているはずです。バムとケロは遊びに行くこ
はや たす さむ ひ そと あそ い えほん
とにしました。すると、あひるのかいちゃんが池と一緒に凍りついていたのです。大変！かいちゃんを
早く助けてあげなくちゃ。寒い日も、外に遊びに行きたくなる絵本です。



毎月第3日曜日は「家庭教育・家庭の日
(いきいきサンデー)」です

奈良県立教育研究所
(令和3年12月発行)



家庭教育 Web ページ